

# プログラム

## 特別講演

日時 10月6日(木) 14:30~15:20 A会場 (5階 大ホール)  
講演者 伊藤 武 (財団法人 東京顕微鏡院)  
演題 食品衛生と危機管理  
司会 甲斐 明美 (東京都健康安全研究センター)

## 教育講演

日時 10月7日(金) 11:00~11:50 A会場 (5階 大ホール)  
講演者 五十君 静信 (国立医薬品食品衛生研究所)  
演題 標準試験法導入により食品の微生物検査はどのようにかわるのか  
司会 杉山 寛治 (静岡県環境衛生科学研究所)

## シンポジウム1 「食品からのノロウイルス検出法の最前線」

日時 10月6日(木) 15:30~16:50 A会場 (5階 大ホール)  
司会 野田 衛 (国立医薬品食品衛生研究所)  
林 志直 (東京都健康安全研究センター)

- S I -1 食品のウイルス検査の現況と課題  
野田 衛 (国立医薬品食品衛生研究所)
- S I -2 食品のノロウイルス検査の汎用化を目指したパンソルビン・トラップ法の開発  
斎藤 博之 (秋田県健康環境センター)
- S I -3 細菌による前処理を用いた食品からのノロウイルス検出法  
秋場 哲哉 (東京都健康安全研究センター)

## シンポジウム2 「原因不明下痢症と寄生虫—これまでの研究成果と今後の課題—」

日時 10月7日(金) 13:10~15:30 A会場 (5階 大ホール)  
司会 小西 良子 (国立医薬品食品衛生研究所)  
仲真 晶子 (東京都健康安全研究センター)

- S II -1 生食用生鮮食品を共通食とする病因物質不明有症事例の解明をめざして  
温泉川 肇彦 (厚生労働省)
- S II -2 サルコシステイスとは？  
斎藤 守弘 (埼玉県食肉衛生検査センター)
- S II -3 ザルコシステイスが含まれる馬肉による食中毒  
鎌田 洋一 (国立医薬品食品衛生研究所)
- S II -4 生食用魚類の喫食によると推定された集団下痢症の疫学調査成績  
八幡 裕一郎 (国立感染症研究所)
- S II -5 粘液胞子虫とその毒性、及び検査法  
大西 貴弘 (国立医薬品食品衛生研究所)
- S II -6 魚類からの粘液胞子虫の検出状況  
鈴木 淳 (東京都健康安全研究センター)
- S II -7 粘液胞子虫と養殖現場における対策  
横山 博 (東京大学大学院)

## 特別シンポジウム 「腸管出血性大腸菌」

日時 10月6日(木) 17:00~18:30 A会場 (5階 大ホール)  
司会 堀川 和美 (福岡県保健環境研究所)  
甲斐 明美 (東京都健康安全研究センター)

- S III -1 最近の腸管出血性大腸菌感染症の動向について  
寺嶋 淳 (国立感染症研究所)
- S III -2 焼肉チェーン店を原因施設とする腸管出血性大腸菌による集団食中毒の概要  
磯部 順子 (富山県衛生研究所)
- S III -3 生食肉の規格の考え方  
山本 茂貴 (国立医薬品食品衛生研究所)

## 一般講演

第1日目 10月6日(木)

### A会場 (大ホール)

9:20~10:00 座長:小西典子(東京都健康安全研究センター)

- A-01 VT1およびVT1&VT2を保有する腸管出血性大腸菌による大規模集団食中毒  
○柳生裕子<sup>1)</sup>, 村田敏夫<sup>1)</sup>, 山口始<sup>1)</sup>, 青木敏也<sup>1)</sup>, 三瓶美香<sup>1)</sup>, 鈴木武雄<sup>1)</sup>, 山口一郎<sup>2)</sup>  
(山形県村山保健所検査課<sup>1)</sup>, 山形県村山保健所<sup>2)</sup>)
- A-02 仕出し弁当の添え野菜を原因とする腸管出血性大腸菌O26による食中毒事例について  
○嶋 智子<sup>1)</sup>, 磯部順子<sup>1)</sup>, 木全恵子<sup>1)</sup>, 金谷潤一<sup>1)</sup>, 綿引正則<sup>1)</sup>, 佐多徹太郎<sup>1)</sup>, 堂高一彦<sup>2)</sup>, 西部健治<sup>3)</sup>  
(富山県衛生研究所<sup>1)</sup>, 高岡厚生センター<sup>2)</sup>, 高岡厚セ射水支所<sup>3)</sup>)
- A-03 既存の血清型では分類できない腸管出血性大腸菌の解析  
○井口純<sup>1)</sup>, 伊豫田淳<sup>2)</sup>, 勢戸和子<sup>3)</sup>, 大西真<sup>2)</sup>  
(宮崎大学・IR推進機構<sup>1)</sup>, 感染研<sup>2)</sup>, 大阪府公衛研<sup>3)</sup>)
- A-04 カビの菌糸を介した志賀毒素産生性大腸菌O157の移動と増殖  
○李 謙一<sup>1)</sup>, 渡辺麻衣子<sup>2)</sup>, 小西良子<sup>1, 2)</sup>, 工藤由起子<sup>1, 2)</sup>, 熊谷進<sup>1)</sup>  
(東京大学大学院 農学生命科学研究科<sup>1)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部<sup>2)</sup>)

10:00~10:30 座長:伊藤健一郎(国立感染症研究所)

- A-05 腸管出血性大腸菌O157の継代培養による分子疫学解析パターンの変化—PFGE, MLVA, IS-printing  
○野田万希子, 門倉由紀子, 白木 豊, 小林香夫  
(岐阜県保健環境研究所)
- A-06 下痢症患者および健康者から分離された分散接着性大腸菌の腸粘膜上皮細胞に対する炎症性サイトカイン誘導の比較  
○谷本佳彦, 有川健太郎, 西川禎一  
(大阪市大院 生活科学)
- A-07 *eaeA* 保有大腸菌が主因と推定された食中毒事例について  
○古川 真斗<sup>1)</sup>, 徳岡 英亮<sup>1)</sup>, 浴永 圭吾<sup>2)</sup>, 東 竜生<sup>2)</sup>, 原田 誠也<sup>1)</sup>  
(熊本県保健環境科学研究所 微生物科学部<sup>1)</sup>, 熊本県天草保健所 衛生環境課<sup>2)</sup>)

10:30~11:00 座長:平井昭彦(東京都健康安全研究センター)

- A-08 黄色ブドウ球菌におけるエンテロトキシン(SEおよびSEI)遺伝子保有状況  
○梅田 薫, 小笠原 準, 長谷 篤  
(大阪市立環境科学研究所)
- A-09 黄色ブドウ球菌分子疫学解析におけるPhage ORF Typing法(POT法)の有効性検討  
○山田 和弘, 鈴木 匡弘, 松本 昌門, 平松 礼司, 皆川 洋子  
(愛知県衛生研究所)
- A-10 溶血性レンサ球菌の食品における動態および検出法の検討  
○門脇奈津子, 荒井公子, 瀬川由加里, 大塚佳代子, 野口貴美子  
(埼玉県衛生研究所)

11:00~11:50 座長:緒方喜久代(大分県衛生環境研究センター)

- A-11 乳のみマウスを使用した*Kudoa septempunctata*の下痢原性に関する研究 (1)  
河合高生<sup>1)</sup>, 原田哲也<sup>1)</sup>, 横山博<sup>2)</sup>, 大西貴弘<sup>3)</sup>, 鎌田洋一<sup>3)</sup>, 小西良子<sup>3)</sup>, 〇久米田 裕子<sup>1)</sup>

(大阪府立公衆衛生研究所<sup>1</sup>, 東京大学大学院<sup>2</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3</sup>)

- A-12 乳のみマウスを使用した*Kudoa septempunctata*の下痢原性に関する研究(2)  
○河合高生<sup>1</sup>, 原田哲也<sup>1</sup>, 横山博<sup>2</sup>, 大西貴弘<sup>3</sup>, 鎌田洋一<sup>3</sup>, 小西良子<sup>3</sup>, 久米田 裕子<sup>1</sup>  
(大阪府立公衆衛生研究所<sup>1</sup>, 東京大学大学院<sup>2</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3</sup>)
- A-13 ニワトリ抗体を用いたヒラメ筋肉寄生*Kudoa septempunctata*の検出法  
○菊池裕<sup>1</sup>, 大西貴弘<sup>1</sup>, 古沢博子<sup>1</sup>, 福田穰<sup>2</sup>, 小西良子<sup>1</sup>  
(国立医薬品食品衛生研究所 衛生微生物部<sup>1</sup>, 大分県農林水産研究指導センター 水産研究部<sup>2</sup>)
- A-14 QPCR法によるヒラメからの*Kudoa septempunctata* 検出法の検討  
○原田哲也<sup>1</sup>, 河合高生<sup>1</sup>, 大西貴弘<sup>2</sup>, 小西良子<sup>2</sup>, 久米田裕子<sup>1</sup>  
(大阪府立公衆衛生研究所<sup>1</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2</sup>)
- A-15 ヒラメからのクドア・セプテンポンクタータの検出方法  
○飯島 義雄<sup>1</sup>, 中西 典子<sup>1</sup>, 大西 貴弘<sup>2</sup>, 小西 良子<sup>2</sup>  
(神戸市環境保健研究所<sup>1</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2</sup>)

## B会場 (小ホール)

9:20~10:00 座長:和田真太郎((財)東京顕微鏡院)

- B-01 プール検体を使用したマルチPCR法による腸内細菌検出  
○東 隆寛<sup>1</sup>, 荒川 琢<sup>2</sup>, 萩原 直樹<sup>3</sup>, 井上 浩明<sup>1</sup>  
(東洋紡績(株)敦賀バイオ研究所<sup>1</sup>, 東洋紡績(株)ライフサイエンス事業部<sup>2</sup>, 株式会社 らいふ<sup>3</sup>)
- B-02 リアルタイムPCR法による食中毒起因菌の一斉迅速スクリーニング法の検討  
○飯田奈都子<sup>1</sup>, 福島 博<sup>2</sup>, 高橋奈緒美<sup>1</sup>, 廣井みどり<sup>1</sup>, 八木美弥<sup>1</sup>, 西尾智裕<sup>1</sup>, 神田 隆<sup>1</sup>,  
杉山寛治<sup>1</sup>  
(静岡県環境衛生科学研究所<sup>1</sup>, 松江総合医療専門学校<sup>2</sup>)
- B-03 PCRによる生菌迅速検出法の開発  
○吉崎美和, 久保恵子, 向井博之  
(タカラバイオ株式会社)
- B-04 非培養法による食品中の一般生菌数計測  
○稲波久雄<sup>1</sup>, 渡邊裕介<sup>2</sup>, 村上りつ子<sup>3</sup>  
(株式会社 日立製作所<sup>1</sup>, 株式会社 日立エンジニアリング・アンド・サービス<sup>2</sup>, 茨城キリスト教大学<sup>3</sup>)

10:00~10:30 座長:川崎 晋((独)農研機構 食品総合研究所)

- B-05 多重染色フローサイトメトリー法による茶飲料中の生菌数の迅速測定  
○山中実喜子<sup>1</sup>, 池本尚人<sup>1</sup>, 稲波久雄<sup>2</sup>, 渡邊裕介<sup>3</sup>  
(サントリービジネスエキスパート(株)<sup>1</sup>, (株)日立製作所<sup>2</sup>, (株)日立エンジニアリング・アンド・サービス<sup>3</sup>)
- B-06 MALDI-TOF-MSを用いた好塩性乳酸菌 *Tetragenococcus halophilus* および *T. muriaticus* の迅速判別法  
○井澤 幸乃, 高橋 肇, 久田 孝, 木村 凡  
(東京海洋大学 食品微生物学研究室)
- B-07 褐藻類中の発酵性多糖類がラットの腸内フローラに及ぼす影響 -次世代シーケンサーを用いた解析-  
○安チョア, 久田 孝, 矢崎孝寛, 高橋 肇, 木村 凡  
(東京海洋大学)

**10:30~11:20** 座長:大塚佳代子(埼玉県衛生研究所)

B-08 市販サルモネラ選択増菌培地「Rappaport-Vassiliadis broth」の評価

○宮崎祥典<sup>1</sup>, 國分伸紘<sup>1</sup>, 盛田隆行<sup>1</sup>, 石崎直人<sup>2</sup>, 堂ヶ崎知格<sup>2</sup>  
(攝津製油株式会社<sup>1</sup>, 麻布大学 生命・環境科学部<sup>2</sup>)

B-09 PCRを用いた飼料原料からのサルモネラ迅速検出に関する検討

○北澤秀基<sup>1</sup>, 行縄陽介<sup>1</sup>, 上橋健三<sup>2</sup>, 盛田隆行<sup>1</sup>  
(日清オイリオグループ(株)<sup>1</sup>, デュポン(株)<sup>2</sup>)

B-10 ファージ蛋白を用いたバイダスサルモネラ迅速検出用試薬の評価

○晴枝ゆかり<sup>1</sup>, 澤村健一<sup>1</sup>, 内田和之<sup>2</sup>, 澤口 勸<sup>3</sup>, 中川 弘<sup>1</sup>  
(株)BMLフード・サイエンス<sup>1</sup>, シスメックス・ビオメリュー(株)<sup>2</sup>, シスメックス(株)<sup>3</sup>)

B-11 腸管病原菌保菌者検索から検出されたサルモネラの血清型と薬剤耐性

○小澤貴子<sup>1</sup>, 八田守貴<sup>1</sup>, 佐々木睦美<sup>1</sup>, 太田建爾<sup>1</sup>, 松下 秀<sup>2</sup>  
(株式会社町田予防衛生研究所<sup>1</sup>, 東京都健康安全研究センター多摩支所<sup>2</sup>)

B-12 野菜、食肉から分離したサルモネラ、大腸菌の薬剤感受性について

○小嶋由香, 湯澤栄子, 佐野達哉, 駒根綾子, 荻本直輝, 黒岩 潔  
(川崎市衛生研究所)

**11:20~11:50** 座長:盛田隆行((株)日清オイリオグループ)

B-13 ミニトマトにおけるサルモネラの生残性と汚染機構の解明

○三島朋子<sup>1</sup>, 城戸希望<sup>1</sup>, 島本美紗子<sup>2</sup>, 米田朋樹<sup>2</sup>, 本城賢一<sup>3</sup>, 宮本敬久<sup>3</sup>  
(九州大学大学院 生物資源環境科学府<sup>1</sup>, 九州大学農学部<sup>2</sup>, 九州大学大学院 農学研究院<sup>3</sup>)

B-14 リーフレタスにおけるサルモネラの生残性と汚染機構の解明

○城戸希望<sup>1</sup>, 三島朋子<sup>1</sup>, 島本美紗子<sup>2</sup>, 米田朋樹<sup>2</sup>, 本城賢一<sup>3</sup>, 宮本敬久<sup>3</sup>  
(九州大学大学院 生物資源環境科学府<sup>1</sup>, 九州大学 農学部<sup>2</sup>, 九州大学大学院 農学研究院<sup>3</sup>)

B-15 サルモネラの加熱損傷回復におけるPsp反応の関与

○小石翔太<sup>1</sup>, 木下義将<sup>1</sup>, Wen Hsu-Ming<sup>1</sup>, 本城賢一<sup>2</sup>, 宮本敬久<sup>2</sup>  
(九大院生資環<sup>1</sup>, 九大院農院<sup>2</sup>)

## C会場 (イベントホール瑞雲)

**9:20~9:50** 座長:森田幸雄(東京家政大学)

C-01 市販野菜及び生肉より分離した細菌の分類と同定

○細谷 幸恵, Chiraporna Ananchaipattana, 川崎 晋, 稲津 康弘  
(独)農研機構 食品総合研究所)

C-02 Identification of Bacteria in Thai food

○Chiraporn Ananchaipattana<sup>1,2</sup>, Yukie Hosotani<sup>2</sup>, Susumu Kawasaki<sup>2</sup>, Yasuhiro Inatu<sup>2</sup>  
(筑波大学大学院 生命環境科学研究科<sup>1</sup>,  
(独)農研機構 食品総合研究所 (National Food Research Institute, NARO)<sup>2</sup>)

C-03 高温菌 *Thermoascus thermophilus* によるイチゴ果実の汚染とその耐熱性

○大田聖佳<sup>1</sup>, 上田成一<sup>1</sup>, 矢口貴志<sup>2</sup>, 宇田川俊一<sup>3</sup>  
(長崎県立大学大学院<sup>1</sup>, 千葉大学真菌医学研究センター<sup>2</sup>, 星薬科大学<sup>3</sup>)

9:50~10:20 座長:小田隆弘(中村学園大学短期大学部)

- C-04 フェルラ酸の主要食中毒菌に対する増殖制御法の検討  
○榎村麻里奈<sup>1)</sup>, 高橋 肇<sup>1)</sup>, 久田 孝<sup>1)</sup>, 木村 凡<sup>1)</sup>, 小磯博昭<sup>2)</sup>, 佐藤浩之<sup>2)</sup>, 矢木一弘<sup>2)</sup>  
(東京海洋大学 食品微生物学研究室<sup>1)</sup>, 三栄源エフ・エフ・アイ(株) 第一事業部 食品保存技術研究室<sup>2)</sup>)
- C-05 調味カズノコ変敗菌の同定とナイシンによる制御  
○田代 卓, 清水 茂雅, 山崎 浩司, 川合 祐史  
(北海道大学大学院水産科学研究院)
- C-06 カテキン類の細菌栄養細胞に対する抗菌作用機作の解明  
○野中 愛<sup>1)</sup>, 倉八正篤<sup>1)</sup>, 中山素一<sup>2)</sup>, 重宗尚文<sup>2)</sup>, 継国孝司<sup>2)</sup>, 人見 潤<sup>2)</sup>, 徳田 一<sup>2)</sup>, 本城賢一<sup>3)</sup>,  
宮本敬久<sup>3)</sup>  
(九州大学大学院生物資源環境科学府<sup>1)</sup>, 花王(株)安全性評価研究所<sup>2)</sup>, 九州大学大学院農学研究院<sup>3)</sup>)

10:20~11:00 座長:上田成子(女子栄養大学)

- C-07 要冷蔵食品用温度管理インジケータの開発と利用  
○村上喜恵美<sup>1)</sup>, 山本貴志<sup>1)</sup>, 一色賢司<sup>2)</sup>  
(北海道大学大学院水産科学院<sup>1)</sup>, 北海道大学大学院水産科学研究院<sup>2)</sup>)
- C-08 葉物野菜の洗浄殺菌における交差汚染について  
○潘 小軍, 甲斐理恵, 魏 莉麗, 中野宏幸  
(広島大学大学院・生物圏科学研究科・食品衛生学研究室)
- C-09 食肉加工工場における効果的な手洗い手法の検討(第一報)  
○國分 伸紘<sup>1)</sup>, 國武 広一郎<sup>1)</sup>, 奥芝 崇仁<sup>1)</sup>, 松浦 潤一<sup>1)</sup>, 盛田 隆行<sup>1)</sup>, 岡部 和彦<sup>1)</sup>, 中島 和英<sup>2)</sup>,  
石崎 直人<sup>3)</sup>, 堂ヶ崎 知格<sup>3)</sup>  
(攝津製油株式会社<sup>1)</sup>, 株式会社東京食肉安全検査センター<sup>2)</sup>, 麻布大学 生命・環境科学部<sup>3)</sup>)
- C-10 簡易拭き取り検査キットの開発  
○富永 桂<sup>1)</sup>, 上坂良彦<sup>1)</sup>, 小高秀正<sup>1)</sup>, 奥 裕一<sup>1)</sup>, 伏見良子<sup>2)</sup>, 清水大輔<sup>2)</sup>, 澤村健一<sup>2)</sup>, 中川 弘<sup>2)</sup>  
(日水製薬株式会社<sup>1)</sup>, 株式会社BMLフード・サイエンス<sup>2)</sup>)

## D会場 (イベントホール平安)

9:20~10:10 座長:新開敬行(東京都健康安全研究センター)

- D-01 A型肝炎ウイルス検出PCRの高感度化の検証  
○上間 匡<sup>1)</sup>, 石井孝司<sup>2)</sup>, 小原真弓<sup>3)</sup>, 田中俊光<sup>4)</sup>, 増本久人<sup>5)</sup>, 入谷展弘<sup>6)</sup>, 斎藤哲也<sup>7)</sup>, 吉田徹也<sup>8)</sup>,  
山下育孝<sup>9)</sup>, 柴田伸一郎<sup>10)</sup>, 田中智之<sup>11)</sup>, 内野清子<sup>11)</sup>, 野田 衛<sup>1)</sup>  
(国立衛研<sup>1)</sup>, 感染研<sup>2)</sup>, 富山県衛研<sup>3)</sup>, 千葉市環保研<sup>4)</sup>, 佐賀県衛薬センター<sup>5)</sup>, 大阪市環科研<sup>6)</sup>,  
新潟市衛環研<sup>7)</sup>, 長野県環保研<sup>8)</sup>, 愛媛県衛環研<sup>9)</sup>, 名古屋市衛研<sup>10)</sup>, 堺市衛研<sup>11)</sup>)
- D-02 寿司店を原因施設とするA型肝炎ウイルス食中毒事例  
○田中俊光<sup>1)</sup>, 横井一<sup>1)</sup>, 小林圭子<sup>1)</sup>, 木原顕子<sup>1)</sup>, 都竹豊茂<sup>1)</sup>, 中台啓二<sup>1)</sup>, 大山照雄<sup>2)</sup>,  
西村正樹<sup>2)</sup>, 山本一重<sup>2)</sup>, 野田衛<sup>3)</sup>  
(千葉市環境保健研究所<sup>1)</sup>, 千葉市保健所<sup>2)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3)</sup>)
- D-03 2010年のA型肝炎の分子疫学と食品衛生上の原因究明  
○野田 衛<sup>1)</sup>, 上間 匡<sup>1)</sup>, 多田有希<sup>2)</sup>, 中島一敏<sup>2)</sup>, 島田智恵<sup>2)</sup>, 中村奈緒美<sup>2)</sup>, 清原知子<sup>2)</sup>, 田中智之<sup>3)</sup>,  
石井孝司<sup>2)</sup>

(国立医薬品食品衛生研究所<sup>1</sup>，国立感染症研究所<sup>2</sup>，堺市衛生研究所<sup>3</sup>)

D-04 A型肝炎の国内発生における輸入生鮮魚介類の関与  
○山下育孝<sup>1</sup>，青木紀子<sup>2</sup>，青木里美<sup>1</sup>，土井光徳<sup>1</sup>，古屋由美子<sup>3</sup>，西尾 治<sup>4</sup>，石井孝司<sup>5</sup>，野田 衛<sup>6</sup>  
(愛媛県立衛生環境研究所<sup>1</sup>，愛媛県立衛生環境研究所(現西条保健所)<sup>2</sup>，神奈川県衛生研究所<sup>3</sup>，  
愛知医科大学<sup>4</sup>，国立感染症研究所<sup>5</sup>，国立医薬品食品衛生研究所<sup>6</sup>)

D-05 熊本県におけるイノシン，ブタ及びシカのE型肝炎ウイルス保有状況に関する実態調査  
○西村浩一<sup>1</sup>，原田誠也<sup>1</sup>，李 天成<sup>2</sup>，石井孝司<sup>2</sup>，田中智之<sup>3</sup>，野田 衛<sup>4</sup>  
(熊本県保健環境科学研究所<sup>1</sup>，国立感染症研究所<sup>2</sup>，堺市衛生研究所<sup>3</sup>，  
国立医薬品食品衛生研究所<sup>4</sup>)

10:10～11:00 座長：泉谷秀昌(国立感染症研究所)

D-06 静岡県内で分離されたヒト由来STECの血清型、Stx型および薬剤感受性に関する調査  
○廣井みどり<sup>1</sup>，飯田奈都子<sup>1</sup>，原田哲也<sup>2</sup>，川森文彦<sup>1</sup>，高橋奈緒美<sup>3</sup>，神田 隆<sup>1</sup>，杉山寛治<sup>1</sup>，  
増田高志<sup>4</sup>  
(静岡県環衛科研<sup>1</sup>，大阪府公衛研<sup>2</sup>，静岡県下水道公社<sup>3</sup>，中部衛生検査セ<sup>4</sup>)

D-07 Serotype, Antimicrobial Susceptibility, and Genotype of *Salmonella* Isolates from Swine and Pork in Rural Thailand  
○Sumalee BOONMAR<sup>1</sup>，Chaiwat PULSRIKARN<sup>2</sup>，Phattharaphron CHAICHANA<sup>2</sup>，Srirat PORNRUANGWONG<sup>2</sup>，古茂田恵美子<sup>3</sup>，森田幸雄<sup>3</sup>，山本茂貴<sup>4</sup>  
(Thailand MOPH-U.S.CDC Collaboration<sup>1</sup>， WHO National Salmonella and Shigella Center, Thailand<sup>2</sup>， 東京家政大学<sup>3</sup>， 国立医薬品食品衛生研究所<sup>4</sup>)

D-08 市販鶏肉におけるβラクタマーゼ産生*Salmonella* の検出状況  
○松本裕子，小川敦子，小泉充正，山田三紀子，太田嘉  
(横浜市衛生研究所)

D-09 散発下痢症患者および市販鶏肉由来のCTX-M型基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ産生サルモネラ属菌  
○永田暁洋，山崎史子，石畝史，大村勝彦  
(福井県衛生環境研究センター)

D-10 牛・豚の糞便，鶏肉およびヒトから分離されたESBL産生大腸菌の性状解析  
○松田正法<sup>1</sup>，麻生嶋七美<sup>1</sup>，徳島智子<sup>1</sup>，吉澤千尋<sup>1</sup>，本田己喜子<sup>1</sup>，樋脇弘<sup>1</sup>，小西智子<sup>2</sup>，  
馬場由紀子<sup>2</sup>，丸山浩幸<sup>2</sup>  
(福岡市保健環境研究所<sup>1</sup>，福岡市食肉衛生検査所<sup>2</sup>)

## 一般講演

第2日目 10月7日(金)

### A会場 (大ホール)

9:10~10:00 座長:横山敬子(東京都健康安全研究センター)

- A-16 市販鶏ひき肉中の*Arcobacter*, *Campylobacter*, *Salmonella* 汚染状況  
○森田幸雄<sup>1)</sup>, 古茂田恵美子<sup>1)</sup>, 田村真理<sup>1)</sup>, 山本茂貴<sup>2)</sup>, 野田雅博<sup>3)</sup>, 小澤邦壽<sup>4)</sup>, 木村博一<sup>3)</sup>  
(東京家政大学<sup>1)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2)</sup>, 国立感染症研究所<sup>3)</sup>, 群馬県衛生環境研究所<sup>4)</sup>)
- A-17 下痢症患者や鶏肉類などから分離された*Campylobacter jejuni*の解析  
○徳島智子<sup>1)</sup>, 吉澤千尋<sup>1)</sup>, 松田正法<sup>1)</sup>, 樋脇弘<sup>1)</sup>, 古田宗宜<sup>2)</sup>, 小田隆弘<sup>2)</sup>  
(福岡市保健環境研究所<sup>1)</sup>, 中村学園大学短期大学部<sup>2)</sup>)
- A-18 下痢症患者や鶏肉類などから分離された馬尿酸塩加水分解試験陰性の*Campylobacter* について  
徳島智子<sup>1)</sup>, ○古田宗宜<sup>2)</sup>, 吉澤千尋<sup>1)</sup>, 松田正法<sup>1)</sup>, 樋脇弘<sup>1)</sup>, 小田隆弘<sup>2)</sup>  
(福岡市保健環境研究所<sup>1)</sup>, 中村学園大学短期大学部<sup>2)</sup>)
- A-19 無血液増菌ブロスを用いた*Campylobacter*/*Arcobacter*の食肉及び鶏糞からの検出  
○水野卓也<sup>1)</sup>, 窪田佐代子<sup>2)</sup>, 林将大<sup>2)</sup>, 森麻美<sup>1)</sup>, 宮田町子<sup>1)</sup>, 山田恵一郎<sup>1)</sup>, 田中祐介<sup>1)</sup>,  
高田あゆみ<sup>1)</sup>, 田中伸和<sup>1)</sup>, 江崎孝行<sup>1)</sup>  
(岐阜大学大学院医学系研究科 病原体制御学分野<sup>1)</sup>, エーエムアール株式会社<sup>2)</sup>)
- A-20 日本の食肉及び消化器症状患者からのアルコバクター属細菌の分離  
西川明芳<sup>1)</sup>, 四良丸幸<sup>1)</sup>, 日根野谷淳<sup>1)</sup>, 名木田 章<sup>2)</sup>, ○朝倉昌博<sup>1, 3)</sup>, 山崎伸二<sup>1)</sup>  
(大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科<sup>1)</sup>, 水島中央病院 小児科<sup>2)</sup>,  
扶桑薬品工業(株)研究開発センター<sup>3)</sup>)

10:00~10:50 座長:工藤由起子(国立医薬品食品衛生研究所)

- A-21 牛肉及び牛内臓肉の食中毒菌検出状況  
○下島優香子, 井田美樹, 猪股光司, 石塚理恵, 樋口容子, 高野智香, 黒田寿美代, 小西典子, 芥木大,  
高橋正樹, 横山敬子, 仲真晶子, 甲斐明美  
(東京都健康安全研究センター微生物部)
- A-22 LAMP法を用いた食肉等からの志賀毒素産生性大腸菌の検出  
○神田隆, 道越勇樹, 飯田奈都子, 廣井みどり, 八木美弥, 柴田真也, 杉山寛治  
(静岡県環境科研)
- A-23 食肉からの腸管出血性大腸菌検査法におけるLAMP法スクリーニングの有効性  
○横山栄二, 平井晋一郎  
(千葉県衛生研究所)
- A-24 LAMP法による生かきからの腸管出血性大腸菌O157検出の有用性  
○和田 貴臣, 土岡 宏彰, 毛利 輝彦  
(財団法人 広島県環境保健協会)
- A-25 水試料中の大腸菌と*Shigella* 属細菌を区別するPCR法について  
○山崎良直  
(茨城県水戸保健所)

### B会場 (小ホール)

**9:10～10:00 座長:森 功次(東京都健康安全研究センター)**

- B-16 二枚貝の喫食のみられた食中毒疑い事例における各種胃腸炎ウイルスの関与について  
○吉澄志磨<sup>1)</sup>, 後藤明子<sup>1)</sup>, 石田勢津子<sup>1)</sup>, 田中智之<sup>2)</sup>, 野田衛<sup>3)</sup>  
(北海道立衛生研究所<sup>1)</sup>, 堺市衛生研究所<sup>2)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3)</sup>)
- B-17 牛血清アルブミンとポリエチレングリコールを使用した水性二相分配法によるノロウイルスの濃縮  
○田村 務<sup>1)</sup>, 渡邊香奈子<sup>1)</sup>, 田澤崇<sup>1)</sup>, 渡部香<sup>1)</sup>, 昆美也子<sup>1)</sup>, 野田 衛<sup>2)</sup>  
(新潟県保健環境科学研究所<sup>1)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2)</sup>)
- B-18 非晶性リン酸カルシウム微粒子を用いた食品からのウイルス検出法  
○篠原美千代<sup>1)</sup>, 富岡恭子<sup>1)</sup>, 峯岸俊貴<sup>1)</sup>, 鈴木典子<sup>1)</sup>, 内田和江<sup>1)</sup>, 島田慎一<sup>1)</sup>, 河橋幸恵<sup>1)</sup>, 岸本剛<sup>1)</sup>,  
吉川悠子<sup>2)</sup>, 大橋典男<sup>2)</sup>, 野田衛<sup>3)</sup>  
(埼玉県衛生研究所<sup>1)</sup>, 静岡県立大学<sup>2)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3)</sup>)
- B-19 生物発光免疫測定法(BLEIA)による食中毒・感染症事例の患者便からのノロウイルス迅速検出  
○重本直樹<sup>1)</sup>, 谷澤由枝<sup>1)</sup>, 福田伸治<sup>1)</sup>, 酒巻 望<sup>2)</sup>, 大廣義幸<sup>2)</sup>, 高安 進<sup>2)</sup>  
(広島県立総合技術研究所保健環境センター<sup>1)</sup>, 栄研化学(株)生物化学第一研究所<sup>2)</sup>)
- B-20 ノロウイルス食中毒の原因究明に用いる遺伝子解析領域の検討  
○永野美由紀, 秋場 哲哉, 森 功次, 江村 早苗, 岩越 一之, 赤松 紀子, 林 志直, 甲斐 明美  
(東京都健康安全研究センター微生物部)

**10:00～10:50 座長:篠原美千代(埼玉県衛生研究所)**

- B-21 ふき取り検体からのノロウイルス検出法に関する検討  
○溝口嘉範<sup>1), 2)</sup>, 上間 匡<sup>3)</sup>, 木田浩司<sup>1)</sup>, 葛谷光隆<sup>1)</sup>, 濱野雅子<sup>1)</sup>, 藤井理津志<sup>1)</sup>, 岸本壽男<sup>1)</sup>,  
安原広己<sup>2)</sup>, 野田 衛<sup>3)</sup>  
(岡山県環境保健センター<sup>1)</sup>, 岡山市保健所<sup>2)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>3)</sup>)
- B-22 ふきとり操作によるウイルス除去効果の比較  
○森 功次, 秋場 哲哉, 永野美由紀, 江村 早苗, 赤松 紀子, 岩越 一之, 林 志直, 甲斐 明美  
(東京都健康安全研究センター微生物部)
- B-23 ノロウイルスに効果のある食品添加物・食品素材の探索  
○田坂寛之<sup>1)</sup>, 盛田隆行<sup>1), 2)</sup>, 勢戸祥介<sup>2)</sup>  
(攝津製油株式会社<sup>1)</sup>, 大阪府立大学生命環境科学研究科<sup>2)</sup>)
- B-24 柿渋中のタンニン含量と抗ノロウイルス作用との関係  
○神本真紀<sup>1)</sup>, 中井義昭<sup>2)</sup>, 辻 徹<sup>2)</sup>, 島本 敏<sup>1)</sup>, 島本 整<sup>1)</sup>  
(広島大・院・生物圏科学・食品衛生<sup>1)</sup>, アルタン(株)<sup>2)</sup>)
- B-25 抗菌剤複合による抗ウイルス効果  
○國武広一郎<sup>1)</sup>, 盛田隆行<sup>1), 2)</sup>, 勢戸祥介<sup>2)</sup>  
(攝津製油株式会社<sup>1)</sup>, 大阪府立大学生命環境科学研究科<sup>2)</sup>)

**C会場 (イベントホール瑞雲)**

**9:10～9:50 座長:大友良光(国立大学法人弘前大学大学院)**

- C-11 北ベトナムのハノイにおける腸炎ビブリオ感染症の発生状況と病原性菌株による魚介類汚染の実態調査  
○中口義次<sup>1)</sup>, Nguyen Binh Minh<sup>2)</sup>, Cuong Ngo Tuan<sup>2)</sup>, Tran Hoang Huy<sup>2)</sup>,  
Nguyen Hoai Thu<sup>2)</sup>, Le Thanh Huong<sup>2)</sup>, 勢戸和子<sup>3)</sup>, 大久保和洋<sup>4)</sup>, 岩出義人<sup>4)</sup>, 西渕光昭<sup>1)</sup>

(京都大学東南アジア研究所<sup>1</sup>), National Institute of Hygiene and Epidemiology<sup>2</sup>, Hanoi, Vietnam<sup>2</sup>),

- C-12 腸炎ビブリオ検出イムノクロマトキットの開発  
○米北太郎<sup>1</sup>, 森下直樹<sup>1</sup>, 藤村達也<sup>1</sup>, 松本貴之<sup>1</sup>, 荒川英二<sup>2</sup>, 森松文毅<sup>1</sup>  
(日本ハム株式会社 中央研究所<sup>1</sup>, 国立感染症研究所<sup>2</sup>)
- C-13 ビブリオ属細菌に対するヒト抗菌ペプチドの感染症抑制効果  
○三好伸一, 池原寛人, 水野環, 前原陽子  
(岡山大・院・医歯薬)
- C-14 培養併用FISHシステムによる生食用鮮魚介類の腸炎ビブリオ迅速定量  
○大坪雅史, 斉藤美帆  
(北海道立工業技術センター)

**9:50~10:20** 座長:久米田裕子(大阪府立公衆衛生研究所)

- C-15 オクラトキシンA産生に関する*Aspergillus ochraceus*の再同定  
○矢内 美幸<sup>1</sup>, 梶原 知恵<sup>1</sup>, 木村 彩子<sup>1</sup>, 小木曾 基樹<sup>1</sup>, 馬場 浩<sup>1</sup>, 坪内 春夫<sup>2</sup>, 宇田川 俊一<sup>3</sup>  
(財団法人日本食品分析センター 多摩研究所<sup>1</sup>, 元名古屋市衛生研究所<sup>2</sup>, 星薬科大学<sup>3</sup>)
- C-16 *Chaetomium* 属の過酢酸耐性評価と迅速識別同定技術  
○細谷幸一<sup>1</sup>, 中山素一<sup>1</sup>, 今西由巳<sup>2</sup>, 松澤哲宏<sup>2</sup>, 人見 潤<sup>1</sup>, 矢口貴志<sup>2</sup>  
(花王株式会社安全性評価研究所<sup>1</sup>, 千葉大学真菌医学研究センター<sup>2</sup>)
- C-17 耐熱性カビ *Neosartorya* の迅速識別法の開発  
○矢口貴志<sup>1</sup>, 松澤哲宏<sup>1</sup>, 今西由巳<sup>1</sup>, 細谷幸一<sup>2</sup>, 中山素一<sup>2</sup>, 人見 潤<sup>2</sup>  
(千葉大真菌センター<sup>1</sup>, 花王(株)安全研<sup>2</sup>)

**10:20~10:50** 座長:千葉隆司(東京都健康安全研究センター)

- C-18 遺伝子塩基配列を指標とした食品由来*Fusarium*属分離株の同定  
○渡辺 麻衣子<sup>1</sup>, 小沼 ルミ<sup>2</sup>, 瓦田 研介<sup>2</sup>, 小西 良子<sup>1</sup>, 鎌田 洋一<sup>1</sup>  
(国立衛研<sup>1</sup>, 都産技研<sup>2</sup>)
- C-19 ゆで麺より分離された*Penicillium sabulosum*の交配試験による子嚢胞子形成と耐熱性  
○柏木さやか<sup>1</sup>, 井上泰広<sup>1</sup>, 馬場浩<sup>1</sup>, 宇田川俊一<sup>2</sup>  
(財団法人日本食品分析センター 多摩研究所<sup>1</sup>, 星薬科大学<sup>2</sup>)
- C-20 冷凍ブルーベリー果実より分離された耐熱性真菌の特性  
○枳穀 豊, 山根 康一  
(アヲハタ株式会社 技術本部)

## D会場 (イベントホール平安)

**9:10~9:50** 座長:岡田由美子(国立医薬品食品衛生研究所)

- D-11 北海道産ナチュラルチーズのリステリア検査  
○山口敬治<sup>1</sup>, 池田徹也<sup>1</sup>, 熊田洋行<sup>2</sup>, 玉手直人<sup>3</sup>, 森本 洋<sup>1</sup>, 久保亜希子<sup>1</sup>, 清水俊一<sup>1</sup>  
(北海道立衛生研究所<sup>1</sup>, 北海道保健福祉部健康安全局<sup>2</sup>, 北海道釧路保健所<sup>3</sup>)
- D-12 食品製造施設から分離された*Listeria monocytogenes*に対する塩化ベンザルコニウムの消毒効果  
○中村寛海<sup>1</sup>, 高倉耕一<sup>1</sup>, 板野泰之<sup>1</sup>, 曾根良昭<sup>2</sup>, 西川禎一<sup>2</sup>

(大阪市立環境科学研究所<sup>1)</sup>, 大阪市立大学大学院生活科学研究科<sup>2)</sup>)

D-13 Immunochromatography法による*Listeria monocytogenes*の検出に関する研究  
上田 成子, ○岩瀬 美紀, 関口 加奈, 八島 朋美, 桑原 祥浩  
(女子栄養大学・衛生学)

D-14 酵素基質含有*E.sakazakii* (*Cronobacter* sp.)選択分離培地の評価  
○寺村 哉, 内田将文, 菓子田充明, 小高秀正  
(日水製薬株式会社)

**9:50~10:40** 座長:石村勝之(広島市衛生研究所)

D-15 焼きそばによる食中毒事例における嘔吐型セレウス菌の挙動について  
○伊達佳美, 小泉明子, 原みゆき, 丹羽加代子  
(神奈川県衛生研究所)

D-16 *Clostridium* 属細菌に対する植物抽出液の抗菌性  
○村上礼奈, 小笠善彦, Mak Lee Ming, 中野宏幸  
(広島大学大学院・生物圏科学研究科・食品衛生学研究室)

D-17 LAMP法を用いたウェルシュ菌エンテロトキシン<sub>1</sub>の検出について  
○佐藤秀美, 野口貴美子  
(埼玉県衛生研究所)

D-18 NASBA・核酸クロマト法を用いた新しいウェルシュ菌の検出法  
○宇治家 武史<sup>1)</sup>, 林 司<sup>1)</sup>, 山本 茂貴<sup>2)</sup>, 鎌田 洋一<sup>2)</sup>  
(株式会社カイノス<sup>1)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2)</sup>)

D-19 ウェルシュ菌食中毒の発症メカニズムを解析するための*in vitro*実験系について  
星英之<sup>1)</sup>, 近藤香織<sup>1)</sup>, 山本茂貴<sup>2)</sup>, 鎌田洋一<sup>2)</sup>, ○三宅眞実<sup>1)</sup>  
(大阪府立大学・獣医公衆衛生学<sup>1)</sup>, 国立医薬品食品衛生研究所<sup>2)</sup>)

## ランチオンセミナー

### 1 メルク株式会社

日時 10月6日(木) 12:00~13:00 C会場 (2階 イベントホール瑞雲)  
演題 イムノクロマト法を用いた腸管感染症菌の迅速スクリーニングについて  
講演者 上田 成子 先生 (女子栄養大学 教授)

### 2 デュポン株式会社

日時 10月6日(木) 12:00~13:00 D会場 (2階 イベントホール平安)  
演題 今話題の腸管出血性大腸菌について考える  
講演者 仁科 徳啓 先生 (榊中部衛生検査センター 取締役)

### 3 栄研化学株式会社

日時 10月6日(木) 12:00~13:00 E会場 (2階 イベントホール福寿)  
演題 新規高感度測定システムによるノロウイルスの検出法について  
講演者 演者1 大廣 義幸 (栄研化学(株) 研究部)  
演者2 遠山 一郎 先生 ((財)東京顕微鏡院 調査研究室 室長)

### 4 日水製薬株式会社

日時 10月6日(木) 12:00~13:00 F会場 (2階 イベントホール桃源)  
演題 細菌検査のデータ分析による食品事故予防  
講演者 猪野 祐二 先生 (榊日本食品エコロジー研究所 検査部次長)

### 5 株式会社GSIクレオス

日時 10月7日(金) 12:00~13:00 C会場 (2階 イベントホール瑞雲)  
演題 カビ発生による食品の苦情 -検査と発生防止対策-  
講演者 諸角 聖 先生 ((財)東京都予防医学協会)

### 6 シスメックス・ビオメリュー株式会社

日時 10月7日(金) 12:00~13:00 D会場 (2階 イベントホール平安)  
演題 食品微生物検査の国際標準化にむけて -わが国の現状と国際動向-  
講演者 浅尾 努 先生 ((財)日本食品分析センター 学術顧問)

### 7 タカラバイオ株式会社

日時 10月7日(金) 12:00~13:00 E会場 (2階 イベントホール福寿)  
演題 EMA-PCR法による生菌由来DNAの検査技術 -病原微生物検査への応用-  
講演者 山崎 伸二 先生 (大阪府立大学生命環境科学研究科獣医学専攻獣医国際防疫学教室 教授)

### 8 デンカ生研株式会社

日時 10月7日(金) 12:00~13:00 F会場 (2階 イベントホール桃源)  
演題 カンピロバクター食中毒から自己免疫疾患へ -エンドトキシンの果たす役割-  
講演者 天野 憲一 先生 (秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター 副センター長)

\* ランチオンセミナーの参加受付は、両日とも午前9時から、総合受付で、整理券の発行により行います。